



東灘 北川レポート



<http://www.e-album.co.jp/kitagawa/>
平成17年秋号 Vol.10

神戸市議会議員
北川みちお

◆検 証◆

公明党の実績

中小企業の子育て環境整備

厚生労働省は、少子化対策として、育児休業を取得した従業員がいない中小企業（従業員100人以下）に対し、初の取得者が職場復帰した際に100万円、2人目には60万円の助成金を支給する制度を、2006年度に創設する方針を決めた。これは、公明党の提言を受けて検討されてきたもの。

中小企業を財政面から支援し、大企業に比べて遅れている仕事と子育てを両立する環境づくりを進める。06年度予算概算要求に関連経費20億円を盛り込んだ。助成金は、対象者が育児休業を半年以上取得し、復帰後に半年以上勤務する事が条件。用途は代替要員の確保や他の従業員の残業代など、事業主に任せる。06-10年度の期間限定で支給し、この間に助成金をきっかけとして中小企業の子育て支援環境を集中的に整備する考え。

公明党は今年(2005年)3月、少子化対策の「2005緊急提言」で両立支援に取り組む中小企業への助成金創設を発表、今回の衆院選マニフェストにも盛り込んでいた。



北川みちお 活動日誌



◎井村裕夫先生瑞宝大綬章を祝う会

2005/07/29(金)

神戸の医療産業都市構想の企画者である井村先生が瑞宝大綬章を受賞され、祝う会がありました。

井村先生は京大総長の後、神戸市立中央市民病院の院長をされましたが、先生がまだ京都大学第2内科の教授の時、私は当時の仕事で井村先生にお会いして、お世話になっていました。

◎人と防災未来センター視察

2005/08/02(火)

公明党東大阪市議員団13名がHAT神戸にある「人と防災未来センターの」視察に来られましたので出迎えて一緒に視察しました。H7年1月17日、午前5時46分に起った震災がどれほどのものだったか、どのように街が復興していこうとしているのかを主に映像で見ました。震災から10年が過ぎましたが、災害が発生したらどうするのかをひとりひとりが常日頃考えて共有しておく必要があります。



◎本山センチュリークラブ

2005/09/19 (月)

敬老の日の集いにごあいさつに伺いました。現在5人に一人が65歳以上に、近い将来4人に一人になるという新聞記事が出ましたが、地域の集まりに参加したりしている人はみなさんお元気です。東灘区は若い人も多く、多子高齢化ですが、こどもを生みやすい社会、育てやすい社会を目指して支援の取り組みをしたいと思っています。



◎下水道事業決算審査

2005/09/21 (水)

東灘処理場では下水汚泥から市販の天然ガスとほぼ同じバイオ天然ガスが精製できるようになりました。この取り組みは全国でも神戸だけであり、地球環境にもやさしく循環型社会の非常によい実例です。

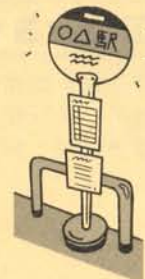
この神戸バイオガスは今は数台の公用車の燃料にしか利用していませんので神戸市で導入している市バスやパッカー車などのCNG車の燃料として利用できるよう走行実験をしていくよう要望したところ、交通局や環境局にはたらきかけるという答弁がありました。

◎自動車事業決算審査

2005/09/26 (月)

交通局審査で広告付バス停留所について交通局長に質問しました。わが会派がかねてより要望していた広告付バス停留所とは、業者が企業から広告を採ってその料金で停留所の清掃、維持管理をしていこうという制度です。市が今までやっていた停留所上屋の整備や維持管理のコストが削減できます。

広告は神戸の町並みにふさわしいものにするよう、業者任せでなく市が事前審査するように要望しました。答弁では事前審査をしていく、三宮や元町で実験してその後拡大していくとのことでした。



『エコファミリー制度』、『エコショッピング制度』

10月から本格実施

人と環境にやさしいバス・地下鉄を利用しよう

市は、環境への影響が大きいマイカーから電車やバスなどの公共交通機関への利用転換を進めています。そこで、交通・環境モニター実験（エコモーション神戸）の一環として「エコファミリー制度」と「エコショッピング制度」を実施してきました。その結果、これまでの成果を踏まえ、10月から両制度を本格実施します。

◆二酸化炭素の排出量を削減

地球温暖化の原因となる二酸化炭素は、主に工場や会社、乗り物から排出されており乗り物のうち約80%が自動車です。

そのため、電車やバスなどの公共交通機関への利用転換を進めることは、都心部での渋滞や違法駐車解消のほか、二酸化炭素の排出量の削減につながります。

◆公共交通機関への利用転換に向けて

「エコファミリー」は、土・日曜日、祝日などに市バス・市営地下鉄などを利用すると大人一人につき小学生以下二人までの料金が無料に、また、「エコショッピング」は、市営地下鉄・北神急行を利用して提携店で買物や食事をすると割引などの特典を受けられる制度です。これらの制度を、学識経験者、商業者、NPOのみなさんからなる市TDM（交通需要マネジメント）研究会での高い評価を踏まえて本格実施します。

※（土・日曜日、祝日の乗車人数 1日あたり1,800人の増加）

エコショッピング制度（16年3月～17年7月末）利用人数延べ1万2千人

◆エコファミリー制度

- 適用日＝土・日曜、祝日、12月25日～1月7日、8月12～16日
- 対象＝大人1人につき小学生以下2人まで無料
- 対象区間＝△市バス全線（共同運行路線は市バスのみ）△市営地下鉄全線
△神戸交通振興バス（山手線のみ）△北神急行電鉄
- 利用方法＝△バス…下車時に運転士に「エコファミリー」と言う
△地下鉄…駅窓口で「エコファミリー」と言って乗車券を受け取る



◆エコショッピング制度

- 対象＝市営地下鉄・北神急行利用者
- 利用方法＝駅構内にあるチラシに駅窓口でスタンプを押し提携店で提示
- 提携店舗・特典＝駅構内のチラシ・ポスターをご覧ください（海岸線沿線を中心に実施中）